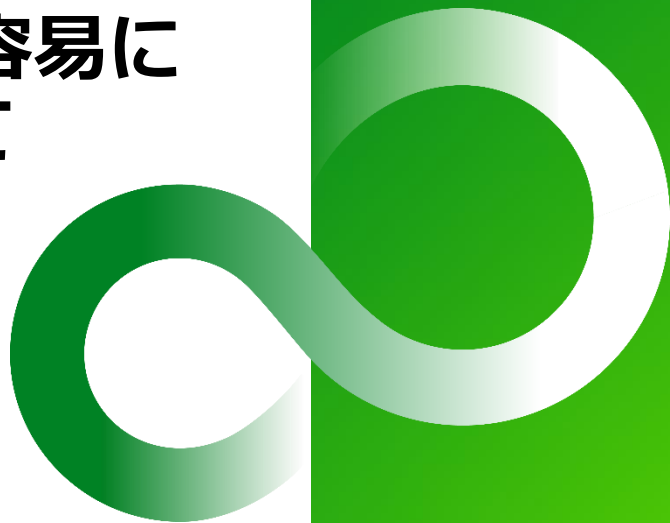


貴社意匠CADから構造設計を容易に 検討できる仕組み作りについて

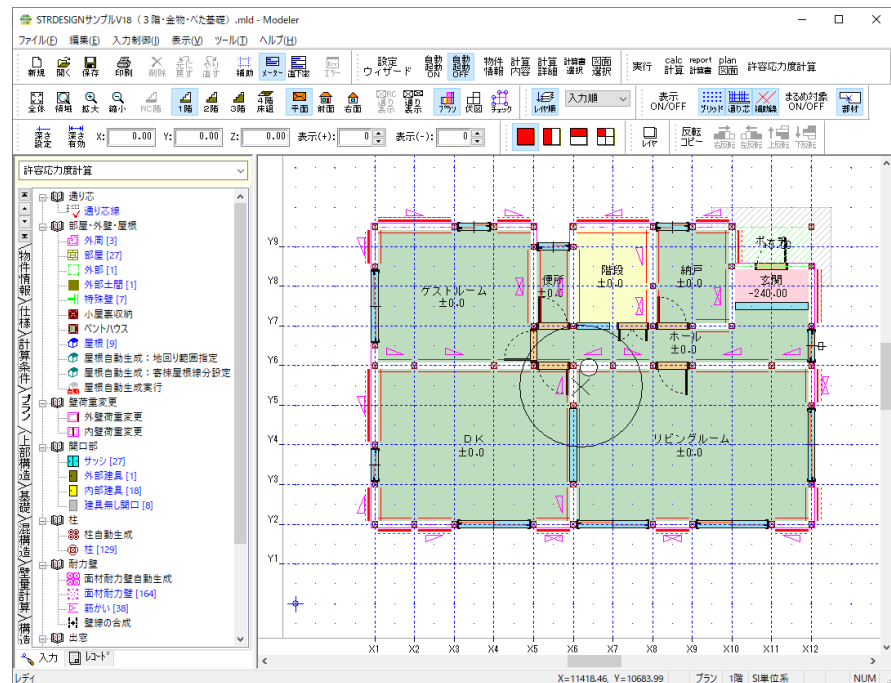
弊社構造設計システムSTRDESIGNとの連携による
貴社意匠CADへの付加価値創造のご提案

2025年3月
富士通Japan株式会社



- 4月施行の改正建築基準法施行により、4号特例が縮小されたことで、構造審査対象物件が増加し、設計者の構造設計ニーズが高まる。
- 弊社の木造構造計算システムSTRDESIGNは、壁量計算、性能表示、許容応力度計算に対応し、4月施行の改正建築基準法にも準拠。
- 貴社システムとSTRDESIGNを連携し、構造計算を容易に行えるようにすることで、ユーザーの業務効率向上に貢献。

2025年4月施行 改正建築基準法に対応した木造軸組工法の構造計算システム 「STRDESIGN (ストラデザイン)」



STRDESIGN の入力画面

『長期優良住宅制度』の申請に必要な性能表示 + 梁断面算定や、『住宅瑕疵担保履行法』の申請に必要な伏図を作成するための梁断面算定に対応しています。

また、(一財) 日本住宅・木材技術センター刊行『木造軸組工法住宅の許容応力度設計』に準じた1～3階建て木造住宅の許容応力度法による計算が可能です。

さらに大型対応版では、トラス屋根構造の設計ができ、大空間のある木造建築物の設計が可能です。



3次元表示も標準装備

4月から改正建築基準法の施行

「改正建築基準法の4号特例」の縮小に伴う構造計算書の提出義務の発生

これまでは

現行	延べ面積			
	200㎡以下	200㎡超え		500㎡超え
	—	特殊建築物以外	特殊建築物	—
3階	構造計算	構造計算	構造計算	構造計算
2階	構造審査なし	構造審査なし	仕様規定確認	構造計算
1階	構造審査なし	構造審査なし	仕様規定確認	構造計算



4月からは

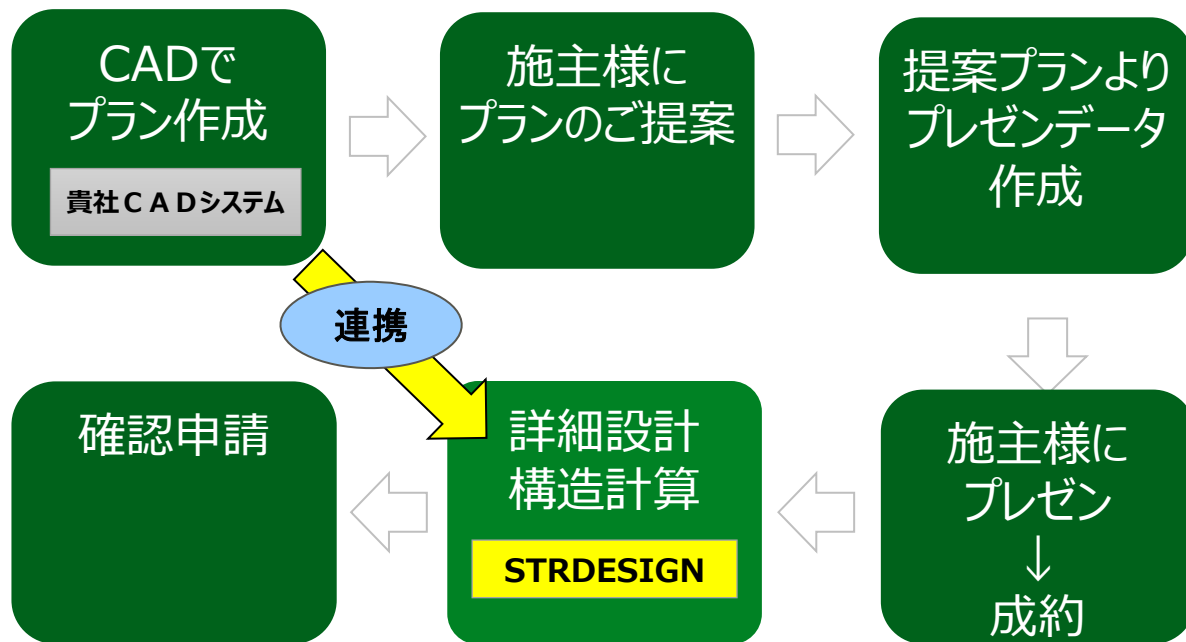
改正後	延べ面積			
	200㎡以下	200㎡超え		300㎡超え
3階	構造計算	構造計算	構造計算	構造計算
2階	仕様規定確認	仕様規定確認	仕様規定確認	構造計算
1階	構造審査なし	仕様規定確認	仕様規定確認	構造計算

旧4号建築物から新2号建築物
となるものは約30万棟

ご参考：建築確認・検査の対象となる建築物の規模等の見直し（[国土交通省HP](#)）

今後増加する壁量計算（仕様規定）や構造計算のニーズに対応した
STRDESIGNとの連携により、貴社CADの販売拡大を強力に推進します。

貴社ユーザ（設計者様）の作業の流れと課題



**意匠設計後に効率よく構造計算を実施
確認申請の準備対応スピード向上**

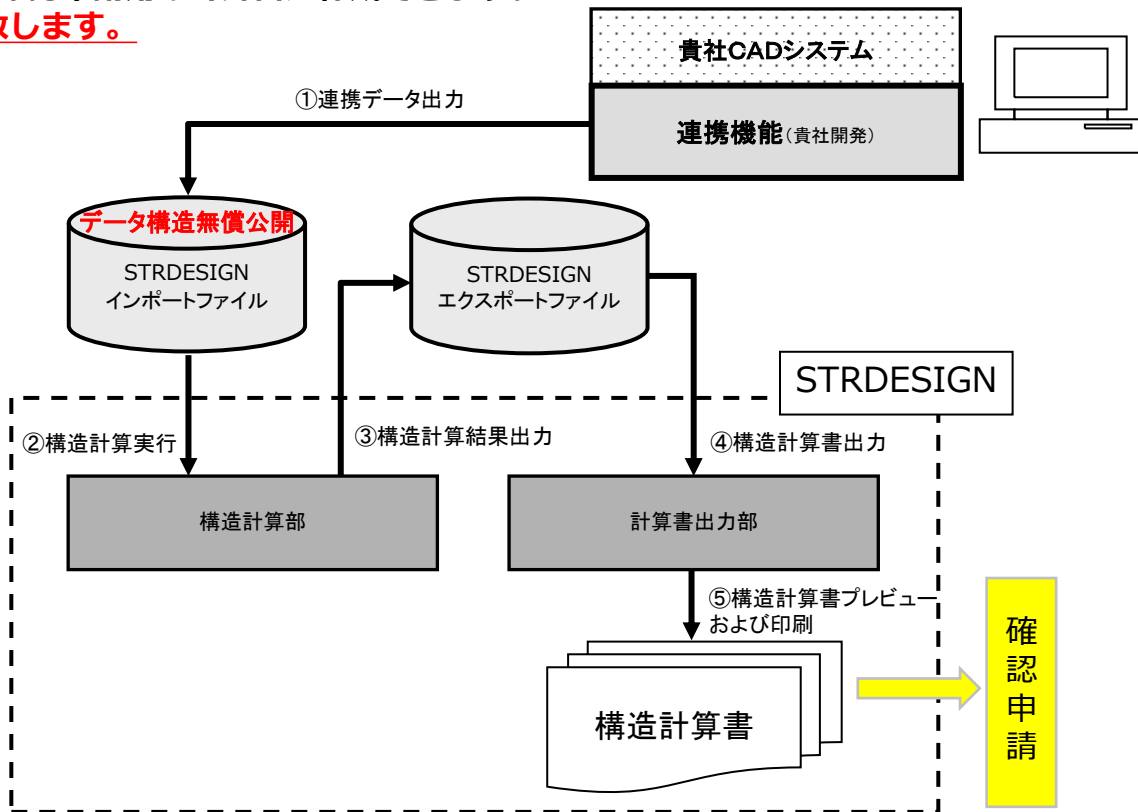
貴社CADとSTRDESIGNの連携イメージ

貴社CADシステムから、STRDESIGN連携用データ※¹をエクスポートする機能を開発していただければ、STRDESIGN側でインポート、構造計算を行い、確認申請用の計算書が作成できます。

※¹）連携用中間ファイル仕様は無償でご提供致します。

＜連携フロー＞

- ① CADシステムからSTRDESIGN用連携データ出力
- ↓
- ② STRDESIGNの実行
(連携データ読み込み、計算)
- ↓
- ③ STRDESIGNから構造計算結果を出力
- ↓
- ④ STRDESIGN構造計算書出力部の実行
- ↓
- ⑤ 構造計算書の画面プレビューおよび印刷
- ↓
- ⑥ 確認申請を行う



- 建築パッケージSTRWEB

<https://www.fcena.jp/strweb/>

- 購入方法のご案内

購入方法：富士通Japan

- e-ビジネスサービス統括部

FCENA担当



E-mail : fcena-sal@cs.jp.fujitsu.com

Thank you

